

インクルーシブ教育実践推進校(パイロット校)について

神奈川県教育委員会では、平成 28 年度から始まった県立高校改革において、知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を拡大するため、インクルーシブ教育実践推進校を指定しました。最初に指定した茅ヶ崎高校、厚木西高校、足柄高校の 3 校を「パイロット校」と呼んでいます。

かながわのインクルーシブ教育の推進

神奈川県では、共生社会の実現をめざして、すべての子どもができるだけ同じ場で共に学び、共に育つインクルーシブ教育を推進しています。

※共生社会：すべての人が、相互に、人格と個性を尊重し、支え合い、生き生きと生活できる社会。

【インクルーシブ教育実践推進校（パイロット校）の取組】

パイロット校では、障がいのある生徒もない生徒も、共に学ぶことを通じて、相互理解を深め、多様性の受容力・社会性・思いやりの心を育みます。

(1) 「連携募集」による入学者選抜の実施

※ 詳しくは裏面をご覧ください。

(2) 教育課程の工夫

各パイロット校では、現行の教育課程を基本とした上で、生徒一人ひとりの状況に応じ、必要な配慮を行うことで、すべての生徒にとって、進んで学ぶ力、人と関わる力が身につきます。

【具体的な取組】

- 通常の学級におけるティームティーチングによる学習、習熟度別少人数の学習、リソースルーム等を活用した個別学習等、生徒の状況に応じた多様な形で学習活動を行います。
- 障がいのある生徒の学習評価は、特別支援教育で実施されている「個人内評価」も活用し、「個別教育計画」に基づき、生徒の状態等に応じて、一人ひとりにていねいな指導を行った上で、学習評価を行います。
- 学校ごとに学校設定教科・科目を設定するなど、各学校の特色を生かし、共に学ぶことを大切にしたい授業、マナーやコミュニケーションの力を向上させる授業など、学校ごとの教育活動が展開されます。

(※各校の取組の詳細については、裏面の「お問合せ先」あて、ご連絡ください。)

(3) キャリア教育

卒業後の自己実現と円滑な社会接続が可能となるよう、充実したキャリア教育を行います。

【具体的な取組】

- 学校生活全体で、多くの人との関わりを通して、基本的な生活習慣を確立するとともに、コミュニケーション能力の向上を目指します。
- 1年次から3年次まで継続的な職場見学やインターンシップ等を通して、社会に出て必要となる力を身につけます。
(1年次には、夏季休業期間中に職場見学やインターンシップを実施します。)

ご確認ください

高校では、授業料の負担を支援する「就学支援金」制度があります。

〈就学支援金に関する条件等についてのお問合せ先〉

神奈川県教育委員会 財務課 財務指導グループ TEL045-210-8113

<http://www.pref.kanagawa.jp/cut/f7102/>

※特別支援学校での「就学奨励費」の対象とはなりません。

パイロット校における連携募集による入学者選抜について

神奈川県は、県内3地域で、インクルーシブ教育の推進に係る「連携型中高一貫教育」に取り組んでいます。この制度により、各パイロット校では、一般募集とは別に、地域内で連携する中学校に在籍する生徒に限定した「連携募集」による入学者選抜を行います。その概要は、次のとおりです。

募集定員	パイロット校各校21名 (入学後は通常の学級に3名程度ずつ在籍します。)
茅ヶ崎高校の連携中学校	茅ヶ崎市・寒川町立の各中学校(16校)
厚木西高校の連携中学校	厚木市立の各中学校(13校)
足柄高校の連携中学校	南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町立の各中学校 (9校)
志願資格	連携する中学校に在籍し、療育手帳判定基準B2に該当する程度の知的障害がある生徒で、中学校の校長の推薦を得た生徒 ア 学級集団での学習及び生活が可能な生徒 イ 学校生活において、原則として医療ケア等を要さない生徒 ウ 公共交通機関等を利用して、自力での通学や校外における学習活動への参加が可能な生徒 エ 志願先の高校が実施する交流・連携事業に参加するなど、入学の意欲のある生徒 オ 入学後、将来の自立に向けて、学校生活に積極的に取り組む意欲のある生徒
選抜の方法	面接

【平成30年度連携募集志願に向けた動き】

パイロット校の連携募集を進路希望先として検討したい方は、まず、できるだけ早く、中学校の先生に相談してください。

5月～9月

- パイロット校について十分に理解しながら進路希望について検討していただくため、各パイロット校から送付される、「中高連携事業のお知らせ」に掲載している、「学校行事」「学校説明会」「授業見学」に、少なくとも1回ずつ、必ず参加してください。
- 中学校で進路相談を行い、9月下旬までに、パイロット校の連携募集を進路希望先とするかどうかの決定ができるように進めていきます。

公立高等学校共通選抜の日程に準じて志願手続きを行います。その後、入学者選抜を行います。志願手続きや入学者選抜の日程は、今後、公表されます。